

カメルーン ジャバロングベリー

品名	カメルーン ジャバロングベリー
生産国	カメルーン
地域	西部高地
農園名	カプラミ生産者共同組合
クロップ	2007/2008
規格	Type A
欠点規格	公式な規格はなく、一般的に 30 欠点/300gといわれている
スクリーン	スクリーン 18 アップ
木の品種	ティピカ、ブルーマウンテン、ジャバ
その他	標高 1,200-1,800 メートル、100%天日乾燥
精製方法	フルウォッシュド



1913 年にドイツ人によってアラビカ種が持ち込まれました。その種の起源はジャワ島やジャマイカのブルーマウンテンだそうです。カメルーンといえばロブスタ。総輸出量は 150 万袋相当。その 85%がロブスタです。20%のアラビカは主にドイツやフランスへ輸出されています。アラビカ種はジャワ島やブルーマウンテンの種だそうですから、まず間違いなく昔ながらのティピカです。Dschang (チャン?) の農業試験場で栽培されたアラビカ種は西部高地の生産者によって周辺地域に広まってきました。1980 年代後半から 1990 年代半ばにかけてカメルーンのコーヒー産業は崩壊寸前まで追い詰められました。コーヒー価格の下落と政府の農業支援廃止により農民はコーヒー生産を放棄したのです。それからほぼ 10 年。農民はコーヒーを持続的農作物として見直しはじめ、政府の援助なく、全くの自然農法によって作りはじめたことにより復活を遂げたのです。東アフリカのエチオピア、ケニア、タンザニア、内陸アフリカのルワンダ、マラウィ、そして西アフリカのカメルーン、ガボン。これからはアフリカから目が離せませんよ。

20 年ぶりの輸入

限定入荷 売り切れごめんです。